

★ **けい酸 りん酸 同時散布!**

省エネ時代のエース!

くみあい
粒状 混合りん肥

土づくり
シンボルマーク

品名	く溶性りん酸 (%)	アルカリ分 (%)	可溶性けい酸 (%)	く溶性苦土 (%)
ようりんケイカル14号	3.0	44.0	27.0	4.5



供給 **JAグループ**

製造 **ミネックス(株)**

混合りん肥は、りん酸・けい酸が同時に散布できる **省カタイプ** です!

けい酸のイネに対する働き

けい酸は、イネの葉や茎の表面にけい化細胞を形成し、稲体を丈夫にするので次のような効果が期待できます。

■混合りん肥の特長

- 初期生育の促進** ▶ 初期生育の悪い冷害年や、冷水がかりの水田、黒ボク水田などでは生育を促進する効果があります。
- 病虫害の軽減** ▶ 丈夫な茎や葉をつくるので、いもち病や病虫害などの被害を軽くする効果があります。
- 倒伏軽減** ▶ 下位節間の伸びを抑え、ガッチリ型の稲ができ、倒れにくくする効果があります。
- 登熟歩合の向上** ▶ 葉が直立するため受光態勢をよくし、登熟向上に役立ちます。
- 秋落軽減** ▶ 根の酸化力を高め、根ぐされや秋落ちを軽減します。
- 冷害軽減** ▶ 根・葉・茎を丈夫にしますので、冷害対策に役立ちます。

■混合りん肥の散布

- 散布時期** ▶ 秋から春にかけて散布し、耕起して土とよく混ぜてください。
- 散布方法** ▶ ・この肥料は撒きやすく、機械散布に適します。
・個人散布が出来ない場合はお近くの生産集団で、能率よく行ないましょう。

■施用量 (10アール当り)

- 水田** ▶ 10アール当り140~200kg (7~10袋)
※土の性質や、栽培条件によって施用量が変わります。

※詳しい使い方について農業改良普及センター、またはJAにご相談ください。